

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 4 回 定例委員会
日 時	令和8年4月24日 自 15時00分 至 15時50分
場 所	第二庁舎2階北会議室
出 席 委 員	教 育 長 山 本 俊 介 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 岡 田 秀 樹
欠 席 委 員	高 橋 憲 司 委員
会議録署名委員	岡 田 秀 樹 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 播 磨 知 世
事 務 局 職 員	教 育 部 長 柴 田 健 太 郎 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 荒 関 基 高 教 育 部 参 事 伊 東 正 剛 美 術 博 物 館 藤 原 誠 科 学 セ ン タ ー 高 坂 博 幸 総 務 企 画 課 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 査 白 崎 美 緒 総 務 企 画 課 主 事 播 磨 知 世
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（山本教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（岡田 秀樹 委員）
3 会議録の承認
（山本教育長） 第3回定例教育委員会（令和8年3月27日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
－会議録どおり承認－
4 教育長の報告
（山本教育長） 始めに、この度の4月1日付け人事異動の総括についてですが、4月1日には委員会事務局職員について組織機構改革に伴う役職名変更を含む21名に辞令を交付いたしました。4月2日には学校教職員の辞令交付式を教育センターで行い、校長15名、教頭13名、そして新採用教職員31名について、私から辞令交付を行い、一般教員については各学校で校長から辞令を交付していただきました。
人事異動は、本人にとりまして新たな環境に身を置き、これまでの経験を活かしながらさらなる進歩を遂げる機会になると同時に、組織にとりましても新しい風が入ることにより、組織運営が活性化していく効果もありますので、今後の活躍を期待するところでございます。
4月8日には市内小中学校で始業式、翌9日には入学式が執り行われました。そし

て、今回から私も含め、教育委員の皆さんにも久しぶりに手分けして入学式に出席いただきましたが、大変お疲れさまでした。新入生は緊張しながらも目を輝かせ、そして在校生は和やかな雰囲気です。新たな仲間を迎え入れている様子を見まして、微笑ましい気持ちになりました。新入学の子どもたちには、希望に満ちた学校生活になるよう願っているところです。なお、今年の新1年生は小学校1,084人、中学校
1,410人でございます。
昨年と比較して、小学校で93人の減、中学校は8人の増となっておりますが、本市においてもますます少子化が進んでいることを実感しているところです。
4月6日に令和8年度第1回胆振管内教育委員会教育長会議及び教育長協議会が開催され、出席してまいりました。その中で、新たに赴任された田口範人胆振教育局長から今年度の教育推進の重点について説明がありました。推進テーマは多様な子どもたちの「深い学び」を確かなものにする学校づくり～現行学習指導要領の確実な実現～とし、6つの重点が設定されています。重点1 児童生徒の資質・能力の向上、重点2 安心して学べる環境の充実、重点3 生活・学習習慣の確立、重点4 地域との連携・協働、重点5 教職員の資質・能力の向上、重点6 働き方改革の推進という6つの重点について説明がありました。少子高齢化・人口減少が著しく進み、これまで経験したことのない厳しい時代が到来しています。その時代を切り開き、持続可能な社会の創り手として子どもたちが成長できるように、教育環境も変革が必要と考えます。この点につきましても、教育委員の皆様、校長先生はじめ現場の先生方、そして我々教育委員会事務局が密に連携し、意見を交わしながら取り組んでまいりたいと考えております。
4月14日に、「第1回定例校長会議」が金澤市長の出席を得て開催されましたが、委員の皆様、お忙しい中、出席ありがとうございました。来賓の退席後、私からは、令和8年度苫小牧市教育行政執行方針の概要説明、教職員の服務管理の徹底、学校再編ビジョン素案の地域説明会の開始などについて冒頭の挨拶の中で話をしました。
同14日に、「令和8年度苫小牧市長生大学入学式・始業式」が開催されました。

67名の新入生をお迎えし、新年度の学生数は258名となっています。来賓として金澤市長、松井市議会議長に祝辞をいただきました。私からは「いくつになっても学ぶ心を忘れず、新しい知識や体験に挑戦しようとする姿勢は、地域住民にとってもこの上ない希望の光であり、心の若さを保ち、すこやかに学びを深めていただきたい。」旨を式辞で述べたところでございます。
4月16日には「第1回定例教頭会議」が開催され、私からは、校長会議と同様、令和8年度苫小牧市教育行政執行方針の概要説明、教職員の服務管理の徹底などについて話しました。
4月17日に「転入校長研修会」を開催しました。私から2名の校長先生に、「苫小牧市の現状及び苫小牧市の教育の現状と課題」と題して、若干の自己紹介を加えて、人口減少と少子高齢化を迎えている本市の現状のほか、学校再編や不登校対策など本市の教育行政が抱える課題について説明いたしました。
4月20日に令和8年度第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会がオンライン会議で開催され、参加をいたしました。昨年度の計画において、令和10年度に苫小牧西高校の1クラス減が決定されましたが、今年度は令和11年度における配置計画を決定することになります。令和11年度以降も中学卒業者数に歯止めはかからず、令和11年度から15年度でも200人以上の減少が見込まれており、定員の確保という面では、高校の対応も厳しさを増す状況となっています。高校授業料の無償化や通信制高校への進学動向など、高校進学を考える生徒の流れが変わっていくことも考えられ、今後の協議において注視していきたいと考えています。
生涯学習関連の事業につきましては、昨日4月23日に、苫小牧音楽祭第1回実行委員会が開催され、今年度の事業概要などについて協議されました。なお、冒頭、私から挨拶を申し上げましたが、新たな市民文化ホール「アートキューブズ」で開催される事業もあり、これまでと雰囲気も多少変わるところがあるかもしれませんが、円滑に事業が進むことを願っているところです。
私からの報告は以上でございますが、何かご質問等はございますか。

(一同「なし」の声)
5 報 告
報告（１）令和８年度苫小牧市美術博物館事業計画について
(美術博物館長) ー令和８年度苫小牧市美術博物館事業計画について説明ー
(山本教育長) 質疑に付します。何かございませんか。ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(山本教育長) それでは、報告第１号の質疑を終結いたします。
報告（２）令和８年度科学センター事業計画について
(科学センター館長) ー令和８年度科学センター事業計画について説明ー
(山本教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(齋藤委員) 興味が注がれる企画がたくさん準備されていてすごいなと思いました。少子化の中でも来場者が１．３％増というところで、決して建物は最新ではないけれど、魅力ある企画ばかりで驚きました。たくさんの方が来場していただけたらいいなと思います。
１点伺います。企画するにあたって、色々な科学館を参考にしたり、オリジナルの企画もあると思いますが、来場者の方から、次どのようなことがしたいかを聞いて、それが実際に企画に反映することはあるのでしょうか。
(科学センター館長) 基本的に、その教室もアンケートという形で、感想や今後の

希望を聞いております。その中で希望が叶うことが難しい回答もありますが、特に幼児中心のものが欲しいという声が多いものですから、その1つとしてベビープラネタリウムを今回実施するということになります。
また、アンケートを取った際に、最新の科学を紹介してほしいという声も多いですが、予算や技術的な都合上でできないものもありますが、今後、新しくするタイミングでそういった声を活かしていきたいと思います。子どもや幼児対象のものなど実現できるものからやっていきたいと思います。
(山本教育長) ほかにございませんか。
(佐藤委員) 「全国一斉熟睡プラ寝たリウム」の計画ですが、色んなところで非常に人気があって、日常と離れた世界が好きですぐ寝てしまって申し訳ないという方がいらっしゃるんですけど、寝ても大丈夫という企画だと思いますが、申込方法や回数制限などが決まっていたら教えていただきたいです。
(科学センター館長) 昨年初めて実施して、申込みなしで行ってみました。ところが、想定以上の人数が来られて急遽回数を増やすことになりました。その反省を踏まえ、検討中ではありますが、今年は予約制にして実施したいと思っています。希望の時間が取れないかもしれませんが、申込みが漏れることはなく、希望される全員が参加していただきたいと考えております。
(山本教育長) ほかに何かございませんか。ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(山本教育長) それでは、報告第2号の質疑を終結いたします。

報告（３）市内中学校における生徒指導案件について
（山本教育長） 次に、報告第３号についてですが、人事案件であることから、教育委員会会議規則第２１条の規定により秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
（山本教育長） それではこれより、秘密会と決定しました報告第３号について取り扱います。関係者以外は退席をお願いいたします。
（山本教育長） それでは、委員会を再開いたします。報告第３号につきましては、報告通り終結したことを申し添えます。
６ その他
（山本教育長） 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、なかございますでしょうか。
（総務企画課長） 苫小牧市立学校再編ビジョン素案について、今年度は地域へ説明に回り、意見交換を行いながら策定を目指す予定でございますが、住民説明会などの大まかな予定についてご報告したいと思います。
まず、再編ビジョンの周知として広報とまこまい５月号に１ページではございますが、掲載いたします。地域説明につきましては、始めに統廃合が関係する１０地区の学校運営協議会、いわゆるコミスクに５月から６月にかけて市教委で訪問して説明予定でございます。学校運営協議会で一通り説明した後、保護者や住民を対象とした住民説明会を、廃校が予定されている学校で７月上旬から中旬にかけて開催したいと思っております。

再編ビジョンの素案を公開後、現在においては、通学的手段や安全確保について
の問い合わせが２件ほど来ている程度でございます。今後の説明会を実施する中で、
保護者や地域の方々からは意見や要望なども寄せられるかと思っております。将来に
わたってより望ましい教育環境を整備するため丁寧に説明してまいりたいと考えてい
ます。説明会の実施結果などについては、今後報告して参りたいと思います。
(山本教育長) この案件について、何かございませんか。
(齋藤委員) 厳しい意見もあるかと思いますが、おっしゃったように丁寧に説明し
ていくしかないと思います。
(山本教育長) おそらく、賛否両論色々あるかと思いますが、我々の考えをご理解
いただけるように説明していくということでやっていくべきだと思います。
(山本教育長) ほかに何かございませんか。
(一同「なし」の声)
7 委員会閉会の宣言(山本教育長)・・・15時50分